

令和3年度函館市地域内フィーダー系統確保維持計画の策定趣旨について

1 背景

函館バス株式会社の運行する望洋団地線（94・94A 系統）につきましては、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金を活用して運行しているところです。

同補助金は、「市区町村協議会等が定めた生活交通確保維持改善計画に確保又は維持が必要として掲載された運行系統（地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第16条第1項、別表7）」のうち一定の条件を満たすものを対象としており、補助金申請事務の都合上、令和2年6月中に同計画の策定が必要となることから、この度、書面協議会に計画案をお諮りするものです。

2 計画概要

当該系統につきましては、主として函館市銭亀沢地区の市道高松新湊線（旧戸井線）を運行経路とし、毎週火・木・日の3日、各日3便の運行を実施しているところですが、同系統の運行を継続することを計画の内容としております。

当該系統につきましては、地域住民の意見を踏まえ、本協議会において計画変更の承認をいただき、令和2年1月16日に各曜日の経路および運行時刻を変更したところであるため、この度の計画期間においては、現状から運行態様を変更することは予定しておりません。

3 目標設定

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴う外出自粛に伴い利用者数が減少していることから、直近月次の実績を元に、1便あたり5名以上の利用と、同条件により算定した経常収支率42%以上を目標として設定しております。